

社会福祉法人やまびこの会

令和6年度事業報告

はじめに

令和6年度、4月当初は0歳児2名、欠員5名でのスタートとなりました。

初めての欠員問題が大きな課題となった年となりました。9月で0歳児の欠員は解消されましたが、運営費に大きな影響がありました。

職員体制について、採用活動は継続していたものの、やまびこが求める職員数を満たすことができず、職員の業務負担が課題となりました。

中長期委員会を12月に開催し、多くの職員、役員が出席し、やまびこをよりよくするための意見が多く出た、有意義な時間となりました。

広報活動として、インスタグラムへの投稿を本格的に開始しました。職員から、普段の保育の様子を発信し、少しずつやまびこのファンが増えていくことを実感しています。

職員の負担を軽減するため、広報活動や地域支援活動をさらに充実させていくためにも、職員の補充はこれからも大きな課題となっていきます。

令和6年度の課題に対して

- ・ 少子化の影響による欠員の増加。園児を獲得し、運営を安定させる方策を実施する。
やまびこ保育園の周知、ファンを増やすため、インスタグラム投稿を本格的に開始した。さらにやまびこの保育の魅力を地域に伝えていくため、子育てひろばなどの地域支援活動の充実が課題となった。
- ・ 職員の確保と働き続けられる職場環境の整備を進めていく。
職員確保のため、採用活動は継続していたが、充足させることはできなかった。採用活動方法について、人材紹介以外の手段も検討が必要となってくる。
- ・ 園の課題改善のため、意見を発信できる機会を設置していく。
中長期委員会を開催し、職員の率直な意見を聞くことができた。職員の協力の下、課題の改善に努めていきたい。
- ・ 老朽化に対する設備の入れ替えや修繕を行う。
給食室の食器洗浄機の入れ替えを行った。その他の修繕については予算の都合上、実施することができなかった。
- ・ 第三者委員を3名体制にしてくため、候補者を探す。
市議会議員に候補者の紹介をお願いしているが、現状進んでいない。候補者を紹介してもらえるよう、再度連絡を取る。

法人の理念

児童福祉施設として、無認可時代からの保育の経験と人々とのつながりを生かし、入所の園児だけでなく、地域の家庭への子育て支援を行います。保護者や地域の住民のさまざまな要求や必要性を把握し、それに応えられる施設となることを目標にします。また、他の団体とも協力しながら、地域の福祉についても、社会福祉法人としてできることを探りつつ、地域に貢献していきます。

評議員

名前	住所	職業	任期
常田秀子	国立市富士見台	大学教授	令和 6 年 3 月 12 日～ 令和 9 年 6 月
菊池美智	府中市幸町	学童クラブ支援員	令和 6 年 3 月 12 日～ 令和 9 年 6 月
高橋尚人	府中市白糸台	大学職員	令和 6 年 3 月 12 日～ 令和 9 年 6 月
三田恵美	府中市白糸台	支援学校教員補佐	令和 6 年 3 月 12 日～ 令和 9 年 6 月
甲田直己	府中市美好町	建築事務所代表	令和 6 年 3 月 12 日～ 令和 9 年 6 月
坂根智春	府中市白糸台	特別養護老人ホーム職員	令和 6 年 3 月 12 日～ 令和 9 年 6 月
安田佳織	府中市朝日町	高齢者デイサービス施設看護師	令和 6 年 3 月 12 日～ 令和 9 年 6 月

評議員選任・解任委員

氏名	住所	職歴	任期
長田真紀子	府中市朝日町	やまびこの会監事	令和 5 年 12 月 21 日～ 令和 9 年 6 月
星直子	狛江市岩戸南	やまびこ元職員	令和 5 年 12 月 21 日～ 令和 9 年 6 月
菊池雪子	府中市紅葉丘	やまびこ職員	令和 5 年 12 月 21 日～ 令和 9 年 6 月

法人の役員

役職	名前	住所	職業	任期	
				初回	今回
理事長	古泉明彦	府中市多磨町	やまびこ職員	平成 29 年 6 月	令和 5 年 6 月 18 日 ～ 令和 7 年 6 月
理事	勝又真弓	府中市白糸台	やまびこ職員	平成 29 年 6 月	令和 5 年 6 月 18 日 ～ 令和 7 年 6 月
理事	麥倉豊	府中市多磨町	自治会会长	令和 1 年 6 月	令和 5 年 6 月 18 日 ～ 令和 7 年 6 月
理事	古泉久美子	府中市多磨町	やまびこ職員	平成 20 年 10 月 1 日	令和 5 年 6 月 18 日 ～ 令和 7 年 6 月
理事	藤井浩子	渋谷区初台	大きな木保育園園長	令和 5 年 6 月	令和 5 年 6 月 18 日 ～ 令和 7 年 6 月
理事	山口高男	府中市白糸台	設計事務所代表	令和 3 年 8 月 15 日	令和 5 年 6 月 18 日 ～ 令和 7 年 6 月
監事	井上礎幸	東村山市萩山町	税理士事務所代表	平成 20 年 10 月 1 日	令和 5 年 6 月 18 日 ～ 令和 7 年 6 月
監事	長田真紀子	府中市朝日町	看護師	平成 20 年 10 月 1 日	令和 5 年 6 月 18 日 ～ 令和 7 年 6 月

第三者委員

氏名	住所	任期
織戸小百合	国分寺市西恋ヶ窪	令和 6 年 4 月～令和 7 年 3 月
和中信男	府中市紅葉丘	令和 6 年 4 月～令和 7 年 3 月

定時評議員会

開催月	審議内容
6月	令和5年度事業報告、令和5年度決算報告

理事会

開催月	議事内容
6月	令和5年度事業報告、令和5年度決算報告、就業規則の改定、定時会の日程及び議題
9月	慶弔見舞金規程、就業規則の改定、積立金の取り崩し、栄養計算ソフト入れ替え、食器洗浄機の入れ替え、ホームページ作成、エレベーター補修、最低賃金の改定によるパート職員時給の改定について、給与規程別表、理事長・園長の報酬額について
12月	令和6年度1次補正予算案
3月	令和6年度2次補正予算案、令和7年度事業計画、令和7年度当初予算案

事業内容

- 認可保育所の運営

中・長期計画

- 施設等改修計画

- ・ 廉房機器の入れ替えの検討
食器洗浄機の入れ替えをおこなった。
 - ・ 中規模改修の検討
屋根、外壁、床、引き戸のレール等については次年度以降に持ち越す。

研修及び人材育成計画

- ・ 年2回個人面談を実施。職員個人の想いを聞くことができた。
 - ・ 園内研修の開催方法について、職員の意見を取り入れ、変更を行った。

地域との連携について検討

- ・ 第十小学校へ年長クラスが訪問。連携を再開することができた。
 - ・ 地域支援活動として赤ちゃんひろば、子育てひろば等を実施した。参加者を増やしていくよう、引き続き内容等改善を続ける。

借入金返済について

やまびこ保育園開設にあたり、施設整備のために、福祉医療機構から5,000万円、府中市から2,000万円の借り入れを行いました。20年返済計画で、毎年、福祉医療機構、府中市への返済を行っています。令和6年度の返済金は、3,748,398円（医療機構2,866,700円、府中市881,698円）で、令和6年度末の残金は、13,893,239円（医療機構10,520,000円、府中市3,373,239円）です。

やまびこ保育園

令和6年度事業報告

はじめに

令和6年度は、欠員が多い年度初めだった。前年度は新入職員が多い関係で、キャリアアップ研修の履修があまり進まなかつたが、今年度は、多くの職員がキャリアアップ研修を受講することができた。また、キャリアアップ研修で受けた研修をもとに、チューターとして、園内研修を進めたりした。

府中第十小学校との連携が復活できたことは、嬉しいことだった。

また、6年度は東京都の「すくわく」に応募し、「泥遊び」をテーマに全クラスで取り組めたこともよかったです。

保育理念

かけがえのない一人ひとりの子どもたちに、全職員の深い愛情をもって保育にあたります。子どもたちにそそがれた愛情は、子ども自身が「自分をたいせつだ」と思える心を、そしてその先に「ひとを大切に思える」心を育みます。子どもたちの心に生きることの喜びを育てます。

保育目標

- 自分で考え、判断し行動できる子
- 感性の豊かな子
- 一人ひとりを尊び、仲間と協力し平和と民主主義を求められる子
- 働くことの喜びや尊さ、大切さがわかる子

保育方針

- 太陽、土、水など自然に十分触れながら、自然界への感動を通して、心も身体ものびのびと育つようにする。
- 異年齢の子どもたちや、障がいをもつ子どもが触れ合い、交流することを大切にしながら、豊かな人間関係が育つようにする。
- 園全体の保育士、その他の職員が、子どもへの共通理解の上にたった連携を心がけ、園全体の子どものその時々の状況に対応できるようにする。

事業内容

- 延長保育
- 障がい児保育
- 一時預かり保育（定期利用保育、一般保育）
- 保育相談
- 地域子育て支援

- ・子育てひろば・あかちゃんひろば・子育て講座（親子クッキング、AED 講習、観劇）

1 施設運営

(1) 児童の処遇

ア クラス編成

クラス名	年齢	保育者数	園児数定員	備考
ひよこ	0歳	3名	6	
あひる	1歳	3名	10	定期利用 1名
うずら	2歳	2名	10	
すずめ	3歳	2名	10	
ひばり	4歳	1名	12	
つばめ	5歳	1名	12	
合 計		12名+フリー	60	

・ひよこの定員が充足したのが 11月だった。

・年度末に転園児が 5名出た。

イ 月別保育日数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	合 計 291日
25日	24日	25日	26日	26日	23日	
10月	11月	12月	1月	2月	3月	
26日	24日	24日	23日	22日	25日	

ウ 健康管理

子ども一人ひとりの発育発達の個人差（個性）を考慮しながら、健康な生活習慣を身に付け、豊かな成長が遂げられるよう積極的に次の点に取り組んだ。

- [1] 日常養護・健康管理・・特別な配慮が必要な園児に関しては、保護者とも確認を取りながら、職員全体で共有した。
- [2] 病気の予防と早期発見・・受診件数は 10 件
- [3] 安全と事故防止・・毎年、園内研修を行い、安全・危機管理について研鑽した。
- [4] 健康増進と保健指導・・計画的に指導を行った。
- [5] 環境衛生

年間保健行事

保健行事	対象年齢
内科健診	0歳児組(月1回)、1歳児組以上(年2回5月 11月) 身体測定(毎月1回)
歯科健診	全園児(年2回6月 12月)

エ 保育指針

情緒の安定と発達をはかり、豊かな情操を養い、良く考え判断し、創造性豊かな、心身共に健康な子どもを育てる。

オ 全体的な計画及び年間指導計画に基づいて保育を行った。

カ 計画していた主な行事は、滞りなく行う事が出来た。

キ 食事

[1] 目標『しっかり食べる子』に育てる。

配慮事項・薄味、和風献立に心がけた。

- ・旬の素材を使った献立作りを心がけた。
- ・見た目においしく、食べておいしい食事づくりを心がけた。
- ・保護者との連携を密にした。

「食べることは生きること」の冊子を、新入園の時に配付した。

離乳食から幼児食、食育として取り組んでいること、食事の考え方や、家庭でのヒントになるような1冊として作成したものを配付した。

[2] 栄養管理

毎日の献立の栄養計算、保健所への月報の提出（年2回）を行った。また、やまびこ保育園の献立をホームページなどで、紹介した。アレルギーや宗教上など個別の対応を行った。アレルギー児2名、宗教上の除去の対応1名

[3] 食育

毎月一予定献立表の配付（幼児食・アレルギー幼児食・離乳食・延長補食）した。

掲示板－食に関わる情報を提供した。

給食だより「ごはんちょうどいいな」－やまびこ保育園の食事の紹介や栄養情報などをまとめ、毎月の献立表と一緒に配付した。

食を考える－栄養士はできるだけ、保育室へ出向き、子どもたちの喫食状況を把握し、保育者と一緒に検討した。0歳児は子どもの食事の状況、離乳食の移行時期、献立について、担当と栄養士が話し合い進めた。また、月1回の給食会議にて、献立についての感想や反省、改善などや提供された食事への子どもたちの様子や感想・反省、改善案などを出し合い、よりおいしい食事作りへ取り組んだ。また、食育を含め食全般についての勉強、話し合いの場とした。

展示食－玄関に、その日の給食の見本を展示した。

[4] 衛生管理

○衛生チェック表を作成し、毎日衛生項目にそって確認した。

○調理従事者の細菌検査（毎月1回） 調理室・乳児調乳室の掃除、ワゴン清掃（毎日）、冷蔵庫消毒、食器は洗浄後殺菌庫にて保管、原材料・調理済み食品の保存（2週間）をした。

[5] 栄養給与目標（給食・おやつでとりたい栄養量の目安）

	エレギー Kcal	蛋白質 g	脂肪 g	カルシウム mg	鉄分 mg	ビタミン A μg	B 1 mg	B 2 mg	C mg
3歳未満児	500	20	15	212	2.6	125	0.25	0.28	20
3歳以上児	596	23.9	17.9	248	2.3	135	0.31	0.36	20

[6] 離乳食に関して

個人差を考え、無理のない離乳を進めた。

<離乳食の進め方>以下の項目を配慮して進めた。

①食べ易い形態で…子どもの状態にふさわしい形態で与える。手づかみ食べを十分にし、噛める子どもに育てる。

②栄養と食品のバランスを考えて…ある程度進んだら離乳食の中に穀類・タンパク質類・野菜の三種類を合わせる。

アレルギーをおこしやすい卵・牛乳については、使用しない献立にした。

③薄味で…調味料ができるだけ使わず、素材の味を生かして調理した。

[7] アレルギー・特別食に関して

アレルギー児の「食物除去」も、それぞれの子どもの症状により対応した。なお、アレルギー児の対処に関しては、保護者からの申請書と医師の指示書によって行った。また、病気治療のために食物除去の必要がある場合には、保護者からの申請と医師の指示により対応するが、今年度は対象児はいなかった。宗教上により配慮をする場合にも保護者からの申請を受け、実施した。

ク 安全管理

交通安全教育（5月）

非常災害時の避難訓練 毎月1回 引き渡し訓練の実施（9月）

(2) 職員の処遇

ア 職員構成

園長	1名
主任	1名
事務長	1名（マイナンバー取り扱い事務責任者）
副主任	1名
保育者	19名
調理員	6名（栄養士含む）
看護師	1名
事務員	1名（マイナンバー取り扱い事務担当者）
用務員	4名
嘱託医	2名（非常勤）
非常勤、パート	若干名

- イ 健康管理
- 健康診断　年1回（10月頃）非正規常勤職員も園負担で行った
　　健康診断受診項目範囲については、理事長が認めた範囲とした
- 細菌検査　年12回（毎月実施）
- ウ 職員会議
- ・職員会議 年間 13回
　・主任会議 毎週及び必要に応じて随時（理事長、園長、主任、副主任）
　・給食会議毎月1回
　・行事打合せ会議 隨時
- エ 研修計画
- ・キャリアアップ研修・・・のべ15名が受講できた
　・園内研修全職員（応急救護、人権及び虐待、保育内容、食育、保健など）
　・園外研修
　・リーダー研修
　・東社協主催研修
　・障がい児保育研修
　・府中市私立保育園園長会研修
- オ 退職・福利厚生
- ・福祉医療機構退職共済制度加入
　・わーくぴあ府中に加入
- カ 職員育成にむけて
- ・園長、理事長による面談を全職員と行った。

2 施設管理

（1）事務関係

- ア 会計事務、管理事務
- 会計責任者・・・古泉久美子
　出納担当者・・・間宮咲子
- イ 児童処遇事務
- 衛生推進者・・・菊池雪子（健康管理）
　職務分担・・・職務分担表を参照

（2）設備関係

○ 施設改修及び設備の改善

- ア 設備の安全点検
- 職員会議、フロア会議などで、園舎内の環境を点検し、改善した。
- イ 設備点検
- 必要な設備については、業者へ点検を依頼した。

- ・排水管は年2回の清掃を行った。

(3) 備品関係

- ア 備品購入
- イ 保育用品購入・・ソフトブロック
- ウ 納食用品購入
- エ 固定資産物品購入

(4) 災害対策

ア 避難訓練

- ・自衛消防計画に基づき、毎月1回行った。
- ・引き取り訓練 9月

イ 防災設備及び設備の点検委託

- 年2回（内、届け出1回）鹿島防災設備会社に委託
- 年1回・・住崎設計事務所に委託

ウ 非常食糧の備蓄

- （全児童数+全職員数）×3食×（3日）分を備蓄した。
- 地域のための備蓄品を計画的に増やした。

エ 不審者対応訓練・・・年1回行った。

3 保護者にむけて

(1) 保育への理解と協力の促進

ア 保育参加

保育参加は1年中オープンとし、保護者の参加を受け入れた。延べ85名の保育参加があった。

イ 個人面談

保護者との個人面談を必要に応じて行った。

ウ 保護者会

年2回（5月・11月）に開催し、クラス毎に懇談した。

エ お知らせ（SDGsの対策も考慮し、園メールでの配信で行った。紙で欲しい保護者には紙で配付した）

- ・園だより毎月1日に発行
- ・クラスだより毎月1日に発行
- ・保健だより毎月1日に発行
- ・献立表（離乳食・幼児・アレルギー）毎月1日に発行
- ・延長献立表毎月1日に作成
- ・ホームページに、保育の様子・地域支援活動・給食レシピ等を掲載
- ・行事や特別なお知らせなどは必要に応じて隨時発行した

(2) 苦情・意見・要望について

地域の方からの苦情はなかった。

- ・苦情・意見・要望箱を玄関、掲示版（絵本コーナー側）の端に設置
意見をいただいた保護者とは、園長、理事長で直接お会い（ズーム）してお話を出来、理解して頂けた。
- ・行事の後に、保護者からアンケートを記入してもらい、意見を聞き、改善にむけ、集計の後には報告をした。

ア 第三者委員会・・・新しい委員さんになり、地域の情報も教えてもらう事が出来た。

4 地域社会との連携

調布クリーンセンターがやまびこ保育園を対象にイベントを計画してくれ、たくさんの参加（100名弱）で楽しむことができた。

また、多磨町自治会へ加入し、文化展に年長の鯉のぼりを展示した。

紅葉ヶ丘文化センターの夏祭りに、年長と職員の和太鼓演奏で参加した。

ア 地域支援・・前年度より参加者が増えてきた。

- ・子育てひろば・・保育所体験、あかちゃんひろば、親子クッキング
参加者が入園に繋がっている。
- ・赤ちゃんふらっと・・・地域の母子がいつでも利用できるよう受け入れていく。
今年度は利用者はいなかった。
- ・職場体験・ボランティアの受け入れ・・・小、中、高生の職場体験、ボランティアを積極的に受け入れた。
- ・実習生の受け入れ・・・・1名
- ・施設の活用及び開放・・・父母会へ施設の貸し出し等を行った。
- ・世代間交流・・・シルバーさんに「敬老のつどい」へ参加していただいた。
- ・インスタグラムの発信を行い、宣伝を強化した。

イ 小学校との連携

今年度は、保育園からの申し送り（保育要録）の際に、第十小学校の先生が、やまびこに来園され、子どもたちの様子を丁寧に伝える事ができ、また子どもたちの様子も直接見ていただくことができてよかったです。また、その後、第十小学校を訪問し、授業に参加させてもらうことができ、非常によい体験となった。次年度からも継続していくように働きかけていきたい。